

2002年8月改訂(新様式第1版)  
\* 2004年5月改訂(新様式第2版)

日本薬局方  
**塩化ナトリウム「イヌイ」**  
SODIUM CHLORIDE

日本標準商品分類番号	87719
承認番号	(60AMZ)第1315号
薬価収載	薬価基準収載
販売開始	1947年12月以前
再評価結果	1977年10月

貯法: 室温保存  
なお、直射日光をさけ、なるべく湿気の少ない  
涼しい場所に保管することが望ましい。  
使用期限: 原則として5年。製造日はLOT NOで表示。  
なお、開封後は、すみやかに使用すること。

【薬効分類名】 調剤用薬

【名称】 日本薬局方 塩化ナトリウム

【販売名】 日本薬局方 塩化ナトリウム「イヌイ」

【組成・性状】

1:組成 \* 本剤は、日本薬局方塩化ナトリウムである。本品を乾燥したものは、定量するとき、塩化ナトリウム99.0%以上を含む。

2:性状 本剤は、無色又は白色の結晶又は結晶性の粉末である。

【効能又は効果】

<経口> 食塩喪失時の補給

<外用> 皮膚・創傷面・粘膜の洗浄・湿布、含そう、噴霧吸入剤としての気管支粘膜洗浄・喀痰排出促進

<その他> 医療用具の洗浄

【用法及び用量】

<経口> 塩化ナトリウムとして、通常成人1回1~2gをそのまま、または水に溶かして経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

<外用> 1) 通常、等張液として、皮膚、創傷面、粘膜の洗浄、湿布に用いる。  
2) 通常、等張液として、含そう、噴霧吸入に用いる。

<その他> 生理食塩液とし、医療用器具の洗浄に用いる。

【使用上の注意】

1:慎重投与 (次の患者には慎重に投与すること)

- 1) 心臓、循環器系機能障害のある患者〔塩化ナトリウムを負荷することから心臓に負担をかけ、症状が悪化するおそれがあります。〕
- 2) 腎障害のある患者〔塩化ナトリウムの過剰投与に陥りやすく、症状が悪化するおそれがあります。〕

2:副作用 副作用等発現状況の概要

本剤は、使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。  
その他の副作用  
大量投与により恶心・嘔吐等の胃腸症状、高ナトリウム血症、うつ血性心不全、浮腫があらわれることがある。

3:高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下していることがあり、減量するなどの注意が望ましい。

【薬効薬理】 生体内に最も普遍的に存在する無機物質で、血清の無機成分の90%以上を占め、主として細胞外液にあって体液浸透圧維持の主体をなすと共に生体水分分布の重要因子となっている。本品の0.9%水溶液は温血動物体液と等張で生理食塩液といい、局所組織の脱水、刺激などを招かない。Na<sup>+</sup>には特有のイオン作用はほとんどないが、Na<sup>+</sup>はK<sup>+</sup>と共に神經の興奮の維持と伝達に必要である。

塩化ナトリウムは塩類作用を呈し、その吸収によって体液の浸透圧は上昇し、組織水分は体液中に吸収され、組織代謝が亢進し、利尿作用を現す。塩化ナトリウムの欠乏はアルカリーシス、けいれん、ときに筋肉の興奮を伴う嘔吐、異常発汗に基づく熱けいれんなどの原因となり、またアジソン病に似た脱力症状を示すことがある。

塩化ナトリウムの成人 1日摂取量は約12gである。

【有効成分に関する理化学的知見】

塩化ナトリウム

食塩

Sodium Chloride

分子式: NaCl

分子量: 58.44

性状 : 本剤は無色又は白色の結晶又は結晶性の粉末で、臭気はなく、味は塩辛い。水に溶けやすく、エタノール(99.5%)にほとんど溶けない。

【包装】

500g 気密容器(直接容器の材質は  
低密度ポリエチレン)  
さらに紙箱に収納する。

【主要文献及び文献請求先】

主要文献 第十四改正日本薬局方第一追補(廣川書店)

文献請求先 イヌイ株式会社

大阪市中央区道修町2丁目2番5号

TEL 06-6203-1851

FAX 06-6203-0806

【販売業者の名称及び住所】

販売元 イヌイ株式会社

大阪市中央区道修町2丁目2番5号

TEL 06-6203-1851

FAX 06-6203-0806

【製造業者の名称及び住所】

製造元 日本家庭用塩株式会社

岡山県玉野市胸上2471番地の1

TEL 0863-41-1555

FAX 0863-41-1599